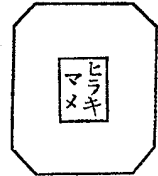
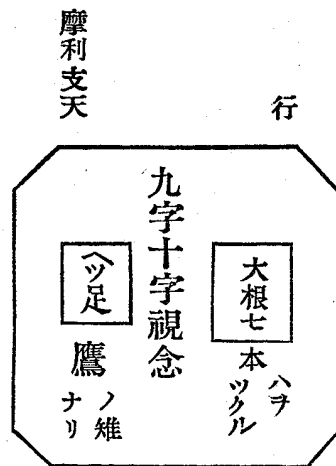


前



數ハサタマラス

行



右如此御説言出陳、將御心中可被觀、九字十字有秘事、可有師傳之、
右尊氏將軍天下ヲ打取給御眈、御出陳ニ是ヲ御用、仍家々軍陳之祝如斯也、
貞治二年十月日

〔新千載和歌集〕

十七
雜歌中

續後撰集奏覽の本を傳とりて、前大納言爲定も

とへ送り侍し包紙よりきつけ侍歌、等持院贈左大臣

玉もなほ光そくとていよしへの跡よそかへす和歌のうら波

南朝正平十三年 北朝延文三年四月三十日

八三九